

1-2 それでも、学校をやめたい・やめなきゃいけないなら、 学校をかわるという方法もある

ストーリー3 転学って方法もあるんだ!

1

次は通信制高校を選んだ C子さんの話

C子さんは全日制高校に通っていたんだけど

人と関わるのが苦手な高校では友達の輪に入れずだんだん学校を休みがちになってしまったんだ

2

なあ、C子このまま欠席が続くと進級出来ないぞ?

.....

3

ん〜

4

.....え?

.....C子「転学」って知ってるか?

5

知らなかった!

高校に在籍のまま、他の高校にうつることが出来るんだよ

転学って?!

6

先生に相談していくうちに自分の進路が決まる C子さん

今の高校に在籍のまま、他の高校の相当学年に移る「転学」もあるし

一人で勉強する自信があるなら、通信制高校という選択肢もあるよ

7

私ってば珍しく行動派になってる

高校の先生に相談しつつ転学に向けて準備を始めていった

8

C子さんが選んだ通信制課程は、スクーリングがあって、月2回通学しながらレポートと試験を受けて卒業単位が取れるんだ

スクーリングには、部活もあって

思い切ってテニス部に入りました!

C子! 行くよ!

9

一人で勉強するのは思ったより大変だけど自分で選んだ道だし

卒業目指して頑張ります!!

入ってこんなに変わるんだ! 出来るんだ!

都立高校への転学・編入学・再入学 Q&A

Q そもそも、転学・編入学・再入学ってなんですか？

A 次の違いがあります。

		補欠募集の時期
① 転学	高校に在籍のまま、引き続き他の高校の相当学年に移る。	年3回、各学期末（3月、8月、12月）の補欠募集に応募できる。次の学期から転校。 ※定時制・通信制から、全日制の同学年への転学は、1年生の8月の補欠募集のみに応募できます。
② 再入学	中退した人が再度1年生から入学する。	2～3月に行われる一般の入学試験を受ける。4月から入学。
③ 編入学	1年生以上の課程を修了した人が対象。一度退学した後に改めて2年生以上に入学する場合。	年1回、第3学期の学期末（3月）の補欠募集にのみ応募できる。4月から入学。 ※専修学校や各種学校から高等学校への編入学はできません。

Q 転学・編入学は、どんな試験ですか？再入学と違うのですか？

A 転学・編入学の試験は、全日制普通科の場合は、学力検査（国・英・数）と面接が基本的には多いです。転学・編入学の後、その学校の教育課程に対応できる十分な力があるかどうかを問う内容になります。したがって、だいたい、その学校の各学期末試験くらいの内容と考えておくとよいと思います。一部、小論文と面接または、作文と面接という学校もあります。問題は各高校で作成され、倍率等は公表されていません。2名の募集があっても1名しか応募していなくても、水準に達していなければ「合格者なし」ということもあります。

面接の内容は学校によりますが、転学・編入学後、きちんと通学して授業に意欲的に取り組み、さまざまな高校生活に積極的に参加できる意欲があるかなどを聞かれることが多いようです。

再入学は、一般の入学試験を受けることになります。

いずれにしても、高校の先生や中学の先生に相談することをお勧めします。

Q 定時制高校・通信制高校から全日制高校に転学できますか？

A 第1学年の第二学期の補欠募集に限り、定時制課程や通信制課程から全日制へも出願することができます。それ以外の場合は取得済の単位によります。

Q 都立高校の補欠募集は複数校受けられるって本当ですか？

A 複数の高校に出願することができます。補欠募集については、高校により、学力検査等の日程がちがうためです。ただし、最初に入学許可された高等学校へ転学・編入学する（その日以降の受検を辞退する）ことが条件です。

▼詳しくは、[東京都教育委員会ホームページ](http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp)をご覧ください。

都立高等学校の転学・編入学について

http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/admission/high_school/archives/transfer/transfer_and_admission.html